

家庭料理研究・編集通信 No.2 (2014.11.18 配信)

家庭料理委員会では、月一回、家庭料理研究・編集通信(略称:家庭料理通信)を配信することに致しました。一ヶ月の時間の早さを身にしみて感じております。通信の目的は、全国の動きを、全調査研究員へ届けることです。そのためホームページの充実を行っていただいております。日本調理科学会のホームページ活動報告のページをご覧ください。

急に寒くなり、雪深いエリアへの調査などもあり、どうぞお気をつけてお出かけください。

本の刊行時期、本の調査地域区分及び調査研究員募集についてのアンケートご意見は支部責任者経由で家庭料理研究・編集委員会(voice@jscs.ne.jp)にいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

1. 委員会活動報告

- 1) H24～25 年度『次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理』聞き書き報告書を、「公益財団法人 味の素の文化センター」と「キッコーマン国際食文化研究センター」に配架をさせていただきました。
- 2) 11 月 26 日に家庭料理研究・編集会議(第 3 回)を農文協で行います。ご質問や検討事項がございましたら、家庭料理メルアドまで県責任者・県副責任者よりご連絡ください。検討させていただきます。
- 3) 家庭料理委員会からのお願いは、アンケートなどの締め切り期日内の報告をして頂きたいことです。お忙しいこととは存じますが、ご協力をお願い致します。

2. 研究報告関係および編集作業の進捗状況

- 1) 平成 26 年度調査報告書提出は、支部責任者宛に平成 27 年 4 月 30 日(木)締め切りとなっています。平成 24～25 年度報告書に報告済みの調査地域区分と平成 26 年度報告予定地域数を一覧にまとめましたので参考になさってください。
- 2) 名簿更新は、支部責任者(県責任者経由)からの情報受理次第、名簿の更新をしております。調査研究員の追加登録が、三重県(1 名)、千葉県(2 名)、新潟県(1 名)にありました(2014 年 11 月 15 日現在)。
- 3) 本の刊行時期、本の調査地域区分及び調査研究員募集についてのアンケートを 10 月 16 日締め切りでお願いしましたが、支部への報告のない県が極僅かにあります。アンケートの提出をお願い致します。
- 4) 各県の刊行時期につきましてはアンケート結果を基に農文協との検討を行う予定です。
- 5) 先行6県(岩手県、長野県、愛知県、兵庫県、広島県、福岡県)にレシピ入力フォームを使っのレシピ作成(2品)を試しに行っていただきました。そこから出たご意見を反映したレシピ入力フォームを 12 月に配信予定です。
- 6) 長野県は 10/30 に県内編集会議を行い、撮影の年間スケジュールなどについて具体的な検討に入りました。兵庫県は 11/23 に第一回編集会議を開催予定です。農文協の遠藤様、中田様と委員会委員(東根)が参加します。

3. 研究・編集ガイドラインの追加・変更内容

- 1) 農文協書籍刊行に向けての編集要綱については随時お知らせしていきます。
編集通信 No.2 に掲載する変更点はありません。

4. 配信・受信・ホームページ公開状況

- 1) 家庭料理研究・編集委員会からの配信内容を一覧にしてお知らせします。配信(支部)は支部責任者宛てに、配信(支部・県)は支部責任者および県責任者宛てに、配信(支部・県・副)は支部責任者、県責任者および県副責任者宛てに配信したものです。
- 2) 2014年10月15日「家庭料理研究・編集通信 No.1」を配信(支部・県・副)にしました。＜都道府県別責任者一覧 20141015.xlsx＞以上1点添付。
- 3) 2014年10月15日 ホームページを更新しました。
- 4) 2014年10月18日「料理レシピ入力シート協力依頼(2014/10/16 長野)」を配信(先行6県と支部)にしました。＜レシピ入力フォーム改訂版 ver.2(20141016).xlsx＞＜レシピ赤字例(word)(20141016).docx＞

5. 通信・システムに関する情報

- 1) 情報の配信やPC設定、システム変更に関する情報を報告します。
- 2) 「家庭料理研究・編集通信」を当面の間、毎月中旬に配信します。配信元は、家庭料理研究・編集委員会(voice@jscs.ne.jp)です。
- 3) 「家庭料理研究・編集通信」は、全国に配信後、調理科学会ホームページに随時アップしていきます。

6. Q&A コーナー

全国で共有するとよい質問はとくにありませんでした。

8. お知らせ

H24～25 年度『次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理』聞き書き報告書の購入を受付けています。調理科学会事務局に直接お申込みください。新しく家庭料理研究委員会の調査研究員になられた先生方、是非、ご購入下さい。残部もホームページ上でご覧になれます。

9. 通信後記

第2回の通信となります。報告書との並行作業でお忙しい中、本の刊行時期、本の調査地域区分及び調査研究員募集についてのアンケートにご協力いただきありがとうございます。また先行県には加えて、レシピ入力フォームへのご協力もありありがとうございました。今後とも調査研究員の先生方への作業が分かりやすいものになるように努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。皆様のご意見を頂戴し、今後の活動に活かしたと思います。

(今号担当:増田)

以上

家庭料理研究・編集委員会(voice@jscs.ne.jp)